様式第２号

**医療的ケア主治医意見書**

年　　　　月　　　　日医療機関名

電話番号

医師名

|  |
| --- |
| 患者名：  生年月日　　　　年　　　　　月　　　　　日 |
| 病　名 |
| 【主治医の方へ】  今回ご記入いただく主治医意見書は、申請児童が保育所等での集団保育が可能かどうかを判断す  る資料とさせていただきます。下記【集団保育の状況】を参考にしていただきながら、児童の現在  の状況や配慮が必要なことについて、できる限り詳細にご記入願います。  なお、配慮すべき項目等で確認が必要な場合は、保護者同意のもと主治医へ問合せをすることが  ありますのでご協力をお願いします。 |

【集団保育の状況】

　乳幼児が大人数（平均２０人程度）の中で長時間にわたり集団で生活する保育施設は、通年で様々な感染症が発生しており、同じ保育室で同年齢の他児と一緒に運動や食事、午睡、遊び、園外への散歩などを行うため、感染症や怪我（他児との接触等）を防ぐことは非常に困難な環境です。　本児の状況を常に確認することは難しい状況のため、必要に応じた職員を配置することもあります。

このような状況から、感染症により持病が悪化する可能性がある等、集団保育が難しい障害や慢性疾患のある児童などについて、主治医からの詳細な意見書が必要となりますので、ご協力をお願いいたします。

　なお、集団保育が可能という診断であっても、配慮の内容によっては、保育施設での集団保育が難しい場合がありますので、ご了承ください。

①集団保育の可否について１つ選びチェックしてください。

　□ 保育施設での集団保育は可能　□ 保育施設での集団保育は不可

# 理由（可能な場合は、保育士等の関わり度合や医療的ケアの内容及び頻度等）

～　裏面もご記入ください　～

②発病から現在までの経過

③既往症

④検査結果

⑤今後の治療（経過観察）方針

⑥保育所で配慮すべき事項（例：食事・運動。排泄・睡眠・保育時間の限度等）